

第六十六回帝國議會
衆議院

凶作地ニ對スル政府所有米穀ノ臨時交付ニ關スル法律案委員會議錄(速記)第三回

付託議案
凶作地ニ對スル政府所有米穀ノ臨時交付ニ關スル法律案(政府提出)

會議

昭和九年十二月五日(水曜日)午前十時二十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 熊谷 直太君

理事鈴木 安孝君 理事土倉 宗明君

理事手代木隆吉君 理事戸田 由美君

理事杉山元治郎君

胎中楠右衛門君 工藤十三雄君

佐々木家壽治君 篠原 義政君

武田德三郎君 青山 憲三君

丹下茂十郎君 山下 谷次君

比佐 昌平君 山田 助作君

末松借一郎君 西方 利馬君

出席國務大臣左ノ如シ

農林大臣 山崎達之輔君

出席政府委員左ノ如シ

農林政務次官 守屋 榮夫君

農林參與官 森 肇君

農林省米穀局長 荷見 安君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

凶作地ニ對スル政府所有米穀ノ臨時交付ニ關スル法律案(政府提出)

○熊谷委員長 是ヨリ開會致シマス、政友

會ノ方及民政黨ニ於キマシテモ色々都合ガアリマシテ、暫ク休憩シナケレバナラヌヤウニナリマシタカラ、午後二時マデ休憩致シマス

午前十時二十一分休憩

午後七時五分開議

○熊谷委員長 是ヨリ開會致シマス——西方君

○西方委員 農林大臣ニ御尋致シマス、農林大臣ノ屢ノ御意見ニ依リマスルト云フト、此災害地、凶作地ノ對策ト致シマシテ、仕事ヲ與ヘテ賃銀ヲ得サセル、即チ困ル者ニ金ヲ與ヘルノガ是ガ本筋デアアル、是ガ建

前デアアル、米ヲ交付スルト云フノハ、是ハ冬期間仕事ノ出來ナイ間米ヲ交付スルノデアアル、建前トシテハ何處マデモ仕事ヲ與ヘテ、サウシテ賃金ヲ取ラセルノダト、斯ウ云フ屢ノ農林大臣ノ御話デアリマスルガ、

此建前ハ私モ賛成デアリマス、併シソコデ吾々共ガ考ヘナケレバナラヌコトハ、其三箇月、雪ノ降ッテ居ル間米ヲ交付シテ、其米

ヲ食ハセル、然ルニ雪ガ消エテ愈々仕事ニ取掛ラナケレバナラヌト云フ時ニ、其仕事ガ有ルカドウカト云フ問題、仕事ガアレバソレハ農林大臣ノ御説ノ通り、三箇月ノ米ノ交付デソレデ宜シイノデス、仕事ガ無イト云フコトニナレバ、サウスレバ矢張引續イテ米ヲ與ヘンケレバナラヌト云フコトニ、自然ナルノデアアリマス、ソレデ本案ヲ決定スルニ當ッテ、ドウシテモ雪ノ消エタ後ニヤルベキ仕事ガアルカドウカト云フコトヲ、吾々ガ吟味シテ行カナケレバナラヌト

思ヒマス、然ルニ豫算ヲ見ルト、此數字ハ多少違ッテ居ルカ知レマセヌガ、内務省豫算ニ於テ、八年度ハ地方農村ニ對シテ、二億三千五百萬圓ノ費用ヲ投ジテ居ル、ソレカラ農林省ニ於テハ、一億二千二百萬圓バカリノ金ヲ投ジテ居ラレル、所ガ十年度ニナルトドウカト云フト、内務省ハ其半額一億二千萬圓バカリシカナイ、ソレカラ農林省ハ六千五百萬圓バカリシカアリマセヌ、是ガ一切ノ農村ニ對スル施設ノ費用デアリマス、サウ致シマス、丁度八年度ニ比較シテ、十年度ノ農村ニ對スル總テノ費用ト云

フモノハ、半減サレルノデアリマス、勿論是ハ今回ノ七千萬圓ハ入りマセヌ、七千萬圓ハ入りマセヌガ從來ヤリ來ッタ仕事ガ、丁度半減サレテ居ル譯デアアル、デアルカラ之ニ對シテ今度七千萬圓ノ此臨時支出ガアリマシテモ、地方ニ於ケル仕事ト云フモノハ、此八年度ニ比較シテズツト減ッテシマフ、今マデ使ッテ居ッタ労働者デサヘ之ヲ止メヌヤナラヌ、斷ハラナケレバナラヌト云フ情勢

ニアル、況ヤ今度ノ凶作ニ依ッテ、新シク生ジタ労働者ヲ使フト云フ餘地ガ、私ハナカラウト思フ、此點ヲ農林大臣ハ如何御考ニナリマスルカ、吾々共ハ五十萬石デモ宜シイ、五十萬石デモ宜シイガ、併ナガラ此三箇月後ニヤルベキ仕事ガナイト云フコトデアアルナラバ、之ニ對シテ米ヲヤルトカ、或ハ米ヲヤラヌケレバ仕事ヲヤルト云フコトニセヌケレバナラヌト思フガ、是ハドウデセウ、是ハ今マデ發表セラレタ政府ノ豫算、之ニ依リマスルト云フトサウナリマスルガ、豫算ヲ今更組替ヘルト云フコトモ、或ハ困難デアラウト思フガ、追加豫算カ何カノ形式ヲ以テ、此地方ノ農村ニ對スル所ノ

經費ト云フモノヲモット多クシテ、少クトモ此九年度程度ノ仕事ヲ與ヘルト云フヤウナ、御方針ニ變ヘテ戴ク譯ニハ參ラヌデセウカ、此事ヲ一寸御伺致シタイト思ヒマス

○山崎國務大臣 只今西方君ノ御質問ノ問題ハ、非常ニ重大ナ問題デアリマシテ、其點ハ豫算總會ニ於キマシテモ既ニ民政黨、今日只今ハ國民同盟カラモ御質問ガアリ、更ニ豫算委員長ノ御話ニ依レバ、其點ニ付テハ政友會カラモ機會ヲ見テ發言ヲシタイ、斯ウ云フ御話ガアリマシタ、此問題ニ對シマシテハ、内閣總理大臣ヨリ全閣僚ト協議ヲ致シタ上デ、政府ノ考ヲ答辯ヲ致シマス、今暫ク其時機ヲ留保シテ置キタイ、斯ウ云フコトヲ只今モ豫算總會ニ於テ申シタヤウナ譯デアリマス、是ダケヲ申上ゲマシテ、其問題ニ付テハ政府全體ノ意向ヲ取纏メタ上デ、適當ナ時機ニ總理大臣ガ、政府ノ考ヲ豫算總會ニ於テ答辯ヲスルコトニ相成ッテ居リマス、左様御承知ヲ願ヒマス、尙四月ノ繋ギハドウカト云フ點デアリマシガ、其繋ギニ付キマシテハ大シタ御懸念ハナイカト考ヘマス

○西方委員 只今農林大臣ノ御話ニ依ルト云フト、内閣全體トシテ意見ヲ取纏メテカラ、其點ハ御答ニナルト云フヤウナ御話ガアリマシタ、私ハソレヲ承ハラヌ限リハ此案ニ賛成ハ出來ナイト思フノデアリマス、此問題ヲ是以上審議スル上ニ於テ、内閣ノ意向ガ確マツタ上ニ審議致シタイト思ヒマスカラ、ソレマデ一時休憩シテ戴キタイト思ヒマスガ……

○山崎國務大臣 只今ノハ西方君ノ御意見デアリマスカラ、別ニ私ガ發言スル筋合デモアリマセヌケレドモ、ソコハ一ツ切離シテ御進行ヲ願ヒタイト思ヒマス

○西方委員 外ノ方々ガドウ云フ御意見カ分リマセヌガ、私ハ何處マデモ今ノ私ノ意見ヲ固執スル譯デハアリマセヌカラ、ソレデ宜シウゴザイマス

○熊谷委員長 胎中君

○胎中委員 米ノ問題ハ豫々ヨリ是ガ根本的解決ヲ、吾々主張シテ來タノデアリマス、サウシテ吾々ノ要求ニ付テ、若シ政府ガ吾等ト同一ノ熱意ヲ以テヤラレマシタナラバ、茲ニ提出サレタヤウナ問題モ、既ニ解決サレテ居ッタコト、思フノデアリマス、然ルニ未ダ米ノ問題ノ根本解決ガ出來テ居リマセヌ爲ニ、便法ヲ茲ニ提出サレルヤウナ運ビニナッタト云フコトヲ、洵ニ遺憾ニ思ヒマス、既ニ質疑應答モ相當盡サレマシタル

時ニ、私ハ政府ニ向ッテ一二御質問ヲ申上ゲ、サウシテ政府ノ責任アル答辯ヲ伺ヒタイト思フノデアリマス、ソレハ米作地ニアラザル特殊ノ窮乏地、即チ養蠶地及山村等ノ中デ、眞ニ食糧ニ窮乏シテ居リマスル地方ガアルノデアリマス、是等地方ニ對シテ食糧トシテ米ノ貸付、其他本法ト同様ノ精神ノ下ニ、適宜米ノ配給ヲ爲ス御考ガアルカナイカ、例ヘバ昭和六年東北地方凶作ノ時ニ、時ノ政府ハ整理米ノ貸付、賣却及代金延納等ノ方法ニ依リマシテ、極メテ格安ナル整理米ニ依リマシテ、救済ノ實ヲ擧ゲタノデアリマス、サウ云フ前例モアリマシタルカラシテ、現内閣ハ此趣旨ニ依リ、前述ノ地方ニ對シ之ヲ實行スル考ガナイカドウカ、此點ニ付キマシテハ、大藏省トノ關係モアルコトデアリマスルカラシテ、大藏省ト協議ノ結果ニ依ル責任アル御答辯ヲ願ヒタイト思フノデアリマス

○山崎國務大臣 御答致シマス、御話ノヤウナ特殊ノ事情ニアル養蠶地及山村等ニ對シマシテハ、本法ト同一ノ精神ニ依リマシテ、最善ヲ盡シ、格安ナル整理米ノ貸付、賣却、代金延納等ノ方法ニ依リマシテ、機宜ノ處置ヲ執ル考デアリマス（拍手）而シテ此事ハ御説ノ通り大藏省トモ關係ヲ致スコト

デアリマスルガ、此點ニ付キマシテハ、既ニ大藏省トモ内協議ヲ致シテ居ル結果デアルト御諒承ヲ願ヒマス（拍手）

○胎中委員 次ニ御尋致シタイノハ、各府縣ノ實情ハ、縣又ハ町村ニアリテハ、今日マデ動モスルト其貸付代金ノ延納等ノ責任ヲ廻避シテ、サウシテ其出願ヲ躊躇スル傾キガアツタノデアリマス、之ニ付テハ政府又ハ府縣ヲ鞭撻シテ、遺憾ナキヲ期セラレタイト思フノデアリマス、之ニ付テノ御決意ヲ承リタイト思ヒマス

○山崎國務大臣 御話ノ點ハ、政府ノ意ノアル所ヲ、十分各府縣ニ徹底致シマスルヤウニ努力致ス考デアリマス

○戸田委員 一寸關聯シテ簡單ニ一言農林大臣ニ伺ヒタイト思ヒマス、只今胎中委員ヨリ質問サレマシタ第一項ニ對シマシテ、農林大臣ガ大藏當局ト御内議ノ上、兩相ノ責任ニ於テ御答辯下サッタコトハ、私共養蠶地帶ノ者ニ取リマシテハ、非常ナル満足ヲ感ズルノデアリマス、但シ茲デ一言責任アル御答ヲ願ヒタイコトハ、只今ノ御答辯ニ基ク政府米ノ貸付、又ハ代金延納等ニ依ル拂下ゲ、此米ノ數量ハ各府縣カラシテ申請シテ參リマシタ者ニ付キマシテハ、相當ニ多數ノ米ヲ御出シヲ願ハナケレバ、其目

的ハ達シナイト思フノデアリマス、ソレヲ米穀關係ノ諸法規ニ拘泥セラレマシテ、サウ云フ御答辯ハアリマシテモ、實際ニ於テ多數ノ必要ニ應ズル米ヲ、其便法ニ依ッテ御配慮ヲ願ハヌ場合ニ於テハ、名ダケ置シクシテ其實ガ副ハナイノデアリマス、私ハ之ヲ惧レマシテ、相當要求ニ應ジ得ル數量ヲ、必ズ左様ナル便法ニ依ッテ取扱ヲ爲サルト云フ御言明ヲ得タイノデアリマス

○山崎國務大臣 只今胎中委員ヨリ御質問ノ點ハ、恐ラク當委員會ニ於ケル多數ノ御意思ノアル所デアラウト、先日來ノ御質問ノ模様ニ依ッテ拜察致シテ居リマス、隨テ政府ガ責任ヲ以テ御答ヲ申上ゲマシタ以上ハ、其趣旨ヲ誠意ヲ以テ通スト云フコトヲ、私ハ茲ニ言明致シテ置キマス、眞ノ必要ニ對シマシテハ、只今答辯致シマシタ趣旨ニ依ッテ取扱ヲ考デアリマス

○佐々木委員 昨日私ガ質問ヲ申上ゲマシタ中ニ、現在ノ政府米ノ中ニ枳陷ガ相當ニアルモノガアルデヤナイカ、斯ウ云フコトヲ御尋ネシタノニ對シマシテ、荷見政府委員カラ、サウ云フコトハ實際ナイト云フ御話デアリマシタ、私ハ先日來或米ノ方ノ消息通ニサウ云フ話ヲ聞イテ居タノデアリマシテ、實ハ昨日ノ御答辯ハドウ云フモノ

カト云フ懸念ヲ持チマシタカラ、昨夜歸リマシテカラ其人ニ向ッテ電話デ問合セマシタ所、現在ノモノハ恐ラクサウ云フモノハアルナイト云フ御話デゴザイマシタカラ、其點ニ對シマシテハ私ノ發言ガ若シ惡カッタラ取消ヲ致シマスシ、又私現在サウ思ハヌヤウニナリマシタカラ、之ヲ明白ニ致シテ置キマス、尙ホ此場合、配給ヲ爲サルニ當リマシテハ、成ベク一地方ハ同一年度ノモノヲ、配給願ヒタイト云フコトヲ、御願ヒ致シタイノデアリマスガ、其點ハ如何デゴザイマスカ、御伺ヒ致シタイノデアリマス

○荷見政府委員 御答致シマスガ、出來ルダケ御趣旨ノヤウニ致シタイト思ヒマス

○熊谷委員長 西方君、今ノ農林大臣ノ答辯ハ、國務大臣トシテノアナタニ對スル答辯ダカラ、矢張内務大臣ガ來テモ同様ダラウト思ヒマス、故ニ先ヅ御満足ヲ願ヒマス、宜シウゴザイマス

○西方委員 宜シウゴザイマス

○熊谷委員長 ソレデハ質問ハ終了シタモノト認メマスガ、異議アリマセスカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○熊谷委員長 是デ終了シマシタ、直ニ討論ニ入りマス——篠原義政君

○篠原委員 本法案ニ付キマシテハ幾多ノ疑義ガアルノデアリマス、政府ノ説明ニ依リマスルト、本法案ハ米穀統制法運用ノ精神ヲ擴張シテ、其精神ノ範圍内ニ於テ、之ヲ行フモノデアルト云フ話デアリマス、併シ私ノ考ヘマスルニ、米ヲ無償ヲ以テ交付スルト云フコトハ、米穀統制法ノ運用ノ範圍ヲ逸脱シテ居ルモノデハナイカト考ヘルノデアリマス、政府ノ説明ニ依リマシテモ、一面ニ於テハ此法律ノ運用ニ依ッテ、地方ノ必要ニ應ズル救済ヲヤル、救済ト云フ目的モ一面ニ於テ達成スルト言ハレマスガ、既ニ救済ト云フ問題ニ足ヲ入レタ以上ハ、米穀統制法ナルモノ、運用カラ、既ニ足ヲ外シテ居ルモノデヤナイカト思フノデス、固ヨリ私ハ斯克アレバトテ、ソレニ反對スル者デハアリマセス、唯既ニ一度此統制法ノ運用ノ範圍ヲ脱セル救済ト云フ問題ニ、足ヲ踏入レマシタ以上ハ、救済ヲ受ケル方ノ立場カラ申シマスルト、米ノ凶作ニ依リマシテ、食物ガナイト云フ場合ニ於キマシテモ、若クハ飢饉ノ暴落ニ依リマシテ、食物ガナイト云フ場合ニ於キマシテモ、若クハ旱害、水害、風水害、色々ノ災害ノ結果、食物ガナイト言ヒマシテモ、ナイト云フ事實ハ全ク同一ナンデアリマス、此全ク同一

デアル事實、同ジ國民トシマシテ 陛下ノ赤子トシテ、共ニ其日ノ食糧ニ憫ンデ居ル國民ニ對シテ、米ヲヤルト云フ問題ヲ考ヘマスル時ニ、之ヲ獨リ東北若クハ北陸地方ノ冷害地ノ窮民ニノミヤルト云フコトハ、如何ニ考ヘマシテモ、私共ハ理解スルコトハ出來ナイノデアリマス、私共ノ考ヘ方ニ依リマスレバ、統制法ノ範圍ヲ逸脱シテ、一度救済ト云フ範圍ニ足ヲ入レマシタ以上ハ、寧ロ有ユル災害ニ依リマシテ、國民ガ其日ノ生活ニ困ッデ居ル其事實ヲ根據ト致シマシテ、之ニ必要ナル食糧ヲ與ヘテヤルト云フコトマデ行カナケレバ、ドウシテモ徹底シテ居ラス、斯ク考ヘルノデアリマス、ソコデ吾々養蠶窮乏地方、旱害地方、水害地方、風水害地方、冷害地方ヲ除キマシタル各地方ノ立場ニアッタ者トシマシテハ、本法ノ制定其モノニ對シマシテハ、如何ニ考ヘマシテモ満足スルコトハ出來ナイ、私共ハ決シテ東北、北陸ノ窮民諸君ノ立場ヲ無視スル者デモナイ、又理解シナイデモナイ、十分理解シテ居リマスルケレドモ、ソレト實際ノ生活狀況ニ於キマシテ、同ジ程度ニアリマスル窮民ニ對スル救済ヲ考ヘマスルト、ドウシテモ此案デハ満足出來ナイノデアリマス、農林當局ノ説明ヲ伺ヒマスルト、

米穀統制法ノ運用上色々苦心ガアルノデ、是以上出スコトハ出来ナイト言ハレル、洵ニ尤モデアリマス、十分御察シ致シマスルケレドモ、國民ノ飢餓ニ瀕シテ居ル狀態ハ、農林當局ノ御都合トカ、米穀統制法ノ運用トカ、サウ云フモノヨリモ以上私ハ現實ニ大キナ事實デアルト思フノデアリマス、如何ニ考ヘ直シマシテモ、之ヲ其儘容認スルコトハ出来ナイト云フ感ジヲ、私共ハ有ッテ居ルノデアリマス、併ナガラ只今我黨ノ胎中委員ノ御質問ニ對シマシテ、農林大臣カラノ責任ノアル御答辯トシテ、此東北北陸以外ノ養蠶地方、其他ノ災害地方ノ生活ニ困ッテ居リマスル窮民ニ對シテハ、必シモ法規ニ拘泥シナイ特別ノ取扱ヲスル、昭和六年當時、時ノ大養内閣ニ於キマシテ東北地方ノ凶作ニ對シテ、或場合ニ於キマシテハ實際ニ於テ破損米デモナイ、糯米デモナイ米ヲ、糯米ノ扱ヲシテ特別ナ廉價ヲ以テ供給シタ事實ガアルノデアリマス、サウ云フ特別ナル御取扱ヲモヤルト云フ御決意ヲ承リマシタ、ソレダケノ決意ヲ承リマシテ、其特別ナル御扱ニ依リマシテ、實際窮乏シテ居リマスル、生活ニ困ッテ居リマスル窮民ガ助カルコトガ出来マスレバ、法律ノ取扱ニ於キマシテハ區別ガアリマシテ

モ、ソレハ單純ナル形式デアリマス、實際ニ於キマシテ東北、北陸ノ窮民ト同等ノ取扱ヲ受ケ得ルト云フコトヲ、私共ハ信ジマスノデアリマス、尙ホ其點ニ付キマシテ、農林大臣ノ御答辯トシマシテ、米穀統制法第六條ノ貸付ニ關スル規定、是等ノ點ニ付テ從來地方ノ官吏諸君ガ、事務ノ繁雜ヲ恐レ、若クハ將來ニ於テ色々ノ問題ガ發生スルト云フ責任ヲ負擔スルノヲ恐レマシテ、動モスレバ實際ノ必要ヲ蔽フテ、實際ノ必要アルニ拘ラズ此法文ノ適用、若クハ實行ヲ躊躇スルト云フヤウナ實情ガアルト云フヤウナ點ニ對シマシテモ、農林當局ニ於キマシテ特ニ注意シテ、是等ノ他方ニ對スル實際ノ必要ヲ充タスト云フ、重ネテノ御言明ガアリマシタノデ、私共ハ其言明ヲ信ジマシテ、政府ハ必ズ此言明ヲ實際ニ實行爲サルモノト信ジマシテ、本案ニ對シテ贊成ノ意ヲ表スル者デアリマス

○末松委員 私モ本案ニ對シテ贊成ノ意ヲ表シマスルガ、此機會ニ於テ本案ノ決定ニ關シテ、之ガ救済ノ爲ニ政府トシテハ將來御考慮ヲ願ヒタイト云フコト、及び農村救済ニ關スル根本政策トシテ、此現内閣ガ與ヘラレタル使命ニ付テ、大ニ考ヘテ貫ヒタイト云フコトヲ、希望條件トシテ述べタイト思フノデアリマス、實ハ本案ハ非常ニ重要ナル法案デアッテ、之ガ施行ハ御下賜金ノ運命ノ係ル所ト、私ハ信ズル次第デアリマス、隨テ實ハ此討議ニ方リマシテハ、農林大臣ハ勿論、内務大臣、鐵道大臣ニモ御出席ヲ願ッテ、政府ノ十分ナル責任ヲ以テ之ガ運用ニ當ルト云フコトノ意見希望ヲ、政府ニ申シタイト思ッタノデアリマス、是ハ曩ニ委員長マデ御願シテ置キマシタガ、聞ク所ニ依レバ豫算委員會ニ於テ、兩大臣トモ非常ニ答辯ニ忙殺サレテ居ラレルト云フ話デアリマスルカラシテ、私ハ其點ニ付キマシテ、大臣ノ出席ヲ特ニ求メマセスケレドモ、是ハ政府委員カラ十分其點ヲ御傳ヘ願ヒタイト思フノデアリマス、本案ノ重要ナル所以ハ、先般私ガ一寸申上ゲタル如ク、實ハ五十萬圓ト云フ御下賜金ヲ、本案ノ運命ニ懸カラセタト云フ點デアルト思フノデアリマス、東北地方ガ如何ニ凶作ノ爲ニ苦ンデ居ルカト云フコトハ、私ガ申ス迄モナク、毎日ノ新聞ニ於テ、吾々ハ痛切ニ同情ヲ表シテ居ル次第デアリマス、此窮狀ガ天聽ニ達シテ、畏クモ御内帑金五十萬圓ヲ御下賜ニナッタト云フコトハ、吾々國民トシテ感激措ク能ハザル所以デアリマス、東北ノ窮民トシテハ此 聖恩ノ厚キニ、定メ

シ感泣シテ居ルデアリマセウ、而シテ此聖恩ガ如何ニシテ多數ノ窮民ニ及ビ行クカト云フコトヲ考ヘマスレバ、此法案ノ運用ニ依ッテ、始メテ其結果ガ現レルノデアリマス、而モ此法案タルヤ、所謂郷倉制度ト稱スル古來ノ美風デアリマスルシ、又是ガ趣旨トシテハ、洵ニ立派ナル制度デアリマスルケレドモ、私ハ現今ノ風俗、人情、社會ガ違ッテ居ル今日ニ於テ、郷倉制度ハ果シテ豫期ノ如キ效果ヲ擧ゲ得ルヤ否ヤト云フコトニ付テ、幾分カ疑問ヲ有ッテ居ル、此郷倉制度ニ御下賜金ヲ振向ケル、而モ此郷倉制度ノ運用ガ、本案ノ實行ニ依ッテ、其結果ヲ完ウシヨウト云フコトニナッテ居ルコトハ、私ハ頗ル危惧ノ念ヲ有ッ者デアリマス、率直ニ私ノ意見ヲ申シマスレバ、御下賜金ノ如キ重大ナルモノヲ、是カラ私ハ指摘シタイト思ヒマスガ、所謂缺點ガ甚ダ多イ所ノ本案ニ密接ナル關係ヲ有シタト云フコトハ、私ハ餘程是ハ政府トシテ、御考究ヲ願ヒタイ點デアアル、殊ニ農林省トシテハ非常ナル大責任ヲ負フ法案ニナッテシマッタノデアリマス、故ニ率直ニ私ノ意見ヲ申サセテ戴キマスレバ、寧ろ是ハ御考ニナッテ、郷倉制度ノミニ御下賜金ヲ充テズシテ、御下賜金ニ付テハ、直接窮民ガ先ニソレヲ 聖恩

ニ浴シ得ルヤウナ風ニ御考願ヒタイト云フ私ハ意見ヲ有ッテ居ルノデアリマス、兎ニ角斯カルコトデアリマシテ、此法案ガ完全ニ行ハレテ行カナケレバ、郷倉制度ノ復興ト云フコトモ出来ナイシ、隨ッテ 聖恩ノ一般縣民ニ普及スルト云フコトモ、非常ニ困難デアラウト思ヒマス、サウ云フ點ニ付キマシテ、ドウカ此運用ニ付テハ、多大ノ御注意ヲ私ハ此機會ニ要望シテ置キタイノデアリマス

次ニ此法案ノ内容ニ付キマシテ、甚ダ實行上困難デアラウ、或ハ寧ろ矛盾シテ居ル點ガアルト云フコトニ付テ、一二申上ゲタイト思フノデアリマス、是ハ勿論質問ノ際ニ於テ、各委員カラ縷々述べタノデアリマシテ、詳シイ事ハ私ハ申シマセヌケレドモ、第一ハ町村内ニ於テ、全體ノ町村トシテハ平年作ノ半以上ノ收穫ヲ得テ居ル、併シ特殊ノ地方、即チ部落トシテ非常ナ凶作デアッテ、殆ド收穫皆無或ハ七割、八割以上ノ減收ニナッテ居ルト云フヤウナ所ガアッテモ、ソレハ救助ヲ受ケナイト云フコトニナル、サウ云フ町村ハ全然資格ガナイト云フコトニナリマスガ、ソレハドウシテ救済スルノデアル、農林大臣ノ説明ニ依リマスレバ、半ト云フ所謂線ヲ成ベク融通ヲ利カセヨウ

ト云フノデアリマスガ、私ハ其融通ヲ利カセルコトハ大ニ望ムノデアリマスケレドモ、餘リ廣ク融通ヲ利カセラレナイカモ知レナイ、然ラバ實際町村トシテハソレハ半以上アルケレドモ、一部ノ部落デハ全然收穫ガナイト云フヤウナモノニ對シテハ、何カ是ハ御考願ハナケレバナラヌト思ヒマス、半ト云フ文字ヲ十分ニ利カセルカ、サモナケレバ是等ニ付テ將來適切ナル方法ヲ講ズルト云フコトニナラナケレバ、甚ダ私ハ不公平ニナルガラウト思ヒマス

ソレカラ第二番目ハ、雜穀其他養蠶等ニ依ッテ生計ヲ立テ、居ル地方、是モ色々質問ガアリマシタガ、是ハ米ト云フモノヲ標準ニシタ關係上、サウ云フ所ハ救済出来ナイト云フコトニナル、又政府ノ答辯ニ依ルト、米ヲ全ク作ラヌ所ハナカラウト云フ御答辯デアリマシタガ、米ヲ全然作ラヌ所ハナイト思フ、併ナガラ極ク僅カナ米ヲ作ッテ居ルナラバ、其米ガ半バ以上ノ收穫ニナッテ居ナケレバ、其極ク僅カ作ッタ米ニ依ッテ此資格ヲ得ルノデアル、一方ニハ殆ド半分ニ近イヤウナ收穫減ト云フヤウナ所モ、此資格ヲ得ルコトハ出来ズ、僅カナ米ヲ作ッテ、其米ノ半バ以上ガ出来ナカッタト云フ爲ニ、其町村ハ合格ニナルト云フヤウナ、不公平

モ出テ來ルノデアリマス、又或ル町村トシテ合格シタ場合ニ於テ、其内部ノ分配ニ於テ私ハ非常ニ困ルト思フ、例ヘバ他ノ町村住民ガ實際ニ小作人デアッテ、其被害ハ他ノ町村住民ガ受ケテ居ル、然ルニモ拘ラズ其土地ガ或ル町村ニ在ル爲ニ、而モ其土地ニ旱害ガアッタ爲ニ、其町村ハ非常ナ利益ヲ受ケテ居ルノデアリマスケレドモ、實際ノ被害者ト云フモノハ、何等恩典ニ浴シナイト云フコトモ起ラウト思フ、サウ云フヤウナコトヲ考ヘマスレバ、此法案ノ内容トシテ、又其受ケル町村内ノ分配ト致シマシテモ、非常ニ色々ナ問題ガ起リマセウ、農作ヲヤル者ニ限ルト云フヤウナ御話デアリマシタガ、或ハ其間ニ一旦受ケタ以上ハ俺モ貰ヒタイト云フヤウナコトデ、ソレ等ニ依ッテ農村以外ノ者モ、是ハ貰ヘバ貰フコトガ出来ルヤウナ法文ニナッテ居リマスガ、是等ノ點ニ付テハ、實行上隨分困難ガアルガラウト思ヒマス、本案ニ付テ最モ吾々ノ憂フル所ハ、即チ交付ト云フコト、貸付ト云フ此區別デアル、交付ハ無償デアリマセウ、貸付ト云フモノハ、回收スル見込ヲ以テ貸付ケルノデアリマス、此御下賜金ノ聖恩ニ浴サセル爲ニハ、眞ニ窮乏ノ縣民ヲシテ、其聖恩ニ感泣セシムルト云フコトガ

必要デアル、然ルニ政府ノ答辯デ見マスレバ、恐クハ貸付ニナルガラウ、即チ五箇年間ニ回收シテ、ソレヲ以テ積立テ、備荒貯蓄ニシ、所謂郷倉制度ヲ復活スル爲ニ、此御下賜金ヲ以テ郷倉ノ設備ヲスルノデアリマスカラ、ソレヲ實行スル爲ニハ、ドウシテモ之ヲ回收スル必要ガアル、貧乏人ニヤッテモ回收ガ出来ナイカラ、之ヲ貸付ケルト云フコトガ主ニナルガラウト云フ御話デアリマスガ、サウナッテ來ルト、殆ド窮民ヲ救助スルト云フ目的ヲ達スルコトハ出来ナイ、然ラバ初カラヤッテシマウト云フ積リラバ、恩賜金ニ依ッテ折角拵ヘタ所謂郷倉ナルモノガ、何等運用ガ出来ナクナッテシマウ、此點ニ付テドウスルノデアリマスガ、恐クハ私ハ矛盾セル目的ヲ有ッテ、所謂一石二鳥、及二兎ヲ追ウテ一兎モ得ズト云フヤウナ譏リヲ免レヌ所ノ案デアッテ、此點ヲ私ハ此案トシテ最モ憂慮スルノデアリマス、一部ノ論者ハ、是ハドウセ拂ヘルモノデナイナラバ、初カラヤル積リデ貸シテヤッタ宜イト云フ論者モアリマス、併シ苟モ責任ヲ帶ビ、義務ノ考ヲ有ッテ居ル町村長トシテハ、ソナコトハ出来ナイ、將來町村民ノ負擔ニ屬スル所ノ、非常ナル負擔ヲ背負

フモノガ、ソナ無責任ナ考ヲ以テ、初カラ返サヌグラウト言ッテ貸付ケルト云フヤウナコトハ、甚ダ面白クナイコトデアル、此點ヲ私ハ實ハ憂フルノミナラズ、最近ノ町村ノ狀況ヲ見レバ、或ハ到底返セルヤウナ見込ガナイニ拘ラズ、低利資金ヲ借リタリ、或ハ到底斯ウ云フ事業ハ出來ナイト云フコトノ見透シガ付イテ居ルニ拘ラズ、補助金ヲ貰ッたり、助成金ヲ貰ッたりシテ胡麻化シテ居ル、政府モ胡麻化サレテ居ル、殊ニ農林省ニサウ云フヤウナ補助金ヲ助成金ガ多イ、サウ云フコトヲ考ヘレバ、是ハ隨分思想ヲ惡化スル重大原因デアル、順良ナル農民ヲシテ、ナニ借リタモノハ返サヌデモ宜イト云フヤウナ考ヲ起サセル、是ガ延テハ國民思想ヲ惡化サセル一ツノ大ナル原因デアルト私ハ思フ、サウ云フ點ニ付テ内務大臣、農林大臣ハ、近頃或ハ農事學校トカ、或ハ農村精神デアルトカ、或ハ國民高等學校ヲ獎勵スルトカ、農民道場ヲ獎勵スルト云フヤウナコトヲヤッテ居リマスケレドモ、ソレ等ノコトニ依ッテ所謂農業精神ヲ打込シダト云フコトガ、實ハ甚ダ不都合ナルヤリ方ニ依ッテ滅却サレテ居ル、折角農業精神ト云フヤウナコトヲ高調シテ見テモ、殆ドサウ云フヤウナ色々ノ弊害ニ依ッ

テ、寧ロ政府ヲ胡麻化シテ、或ハ一時ニ澤山ナ金ヲ貰ッタ方ガ都合ガ好イト云フヤウナコトヲ考ヘテ居ル、此精神ガ所謂農業精神ヲ次第ニ破壊シツ、アルト云フコトヲ憂ヘルノデアリマシテ、其點ガ此法案ト相兩立シ得ザル所ノ二ツノ矛盾點ニナッテ居リマスカラ、サウ云フ點ニ付テ、私ハ是ト御下賜金ヲ相關聯サセルト云フコトハ、餘程政府トシテハ御考ニナラナクテハナラヌ問題デアルト云フコトヲ、痛切ニ感ズルノデアリマス、ソレカラ數量ノ問題デアリマス、此事ハ私ハ餘リニ申上ゲマセヌケレドモ、數量ガ少イト云フコトハ、度々色々ノ委員カラ話サレタノデアリマス、是ハドウシテモ將來ハ何トカ考ヘナクテハナラヌコト、思ヒマス、勿論今年度、即チ三月三十一日迄ハ、之ヲ實行スルコトハ困難カモ知レマセヌケレドモ、將來此法案ノ、今指摘シタヤウナ色々ノ缺點ヲ補フ意味ニ於テモ、又大體ノ量ノ上カラ云ッテモ、來年度ニ於テハ今少シ御出シニナッテ、何カ適當ナ方法ヲ講ジテ宜カラウト思フ、昨日森田君カラモ御話ガアリマシタガ、鼠ニ食ハセルヨリモ、是等ノ米ヲ利用シテ、此種ノ社會事業或ハ救濟事業ニ充テルト云フヤウニ、今少シ政府ガ奮發サレテ——現ニ千萬石以上ア

ル米デアリマスカラ、私ハ此餘地ハアルト思ヒマスカラ、其點ハ更ニ御考究ガ願ヒタイノデアリマス、以上申上ゲタコトハ本案ニ關シ、本案ガ不十分デアルト云フ東北地方ノ聲デアリマスガ、是ハ單ニ東北地方ニ限ラナイ、政府ノ御配付ニナッタ表ヲ見マシテモ、全國ニ於テハ收穫ノ半減以上ニナッテ居ル所ハ澤山アル、旱害地、風水害地、吾々九州ノ如キニ於キマシテモ、五割以上ノ減收ニナッテ居ル所ハ、非常ニ澤山アルノデアリマス、然ルニ是ガ東北ニ限ラレテ居ル爲ニ、各地方デハ非常ニ不平ヲ言ッテ居ル、又是ハ言ヒサウナコトデアアル、其點ニ於テハ、單ニ東北ニ於テ不十分ヲ感ズルノミナラズ、其他ノ災害地ニ於テモ同様デアアル、ドウシテモ是ハ政府トシテ來ル議會マデニハ何トカ御考ニナラナクテハナラヌ問題デアルト云フコトヲ、私ハ痛切ニ考ヘマスカラ、ドウカ此點ニ付テ、曩ニ農林大臣モ言明サレタサウデアリマスガ、其種ノ救濟方法ヲ講ズル爲ニ、又此米ヲ、前ニ御話スルヤウニ、今少シ澤山出シテ救濟方法ヲ講ズルカ、兎ニ角一定ノ案ヲ立テ、農村救濟施設ヲ完全ニスルコトヲ、此次ノ議會マデニ御提案ニナルヤウニト云フコトノ希望ヲ、私ハ致シテ置キタイノデアリマ

ス、ソレカラ最後ニ農村救濟ノ根本問題ヲ考究スルト云フコトハ、現内閣ノ帶ビテ居ル使命デアアル、重大責任デアルト云フコトヲ私ハ警告シテ——實ハ現内閣ノ諸公ニ十分ニ聽イテ貰ヒタイト思ッタ、申マデモナク最近ノ世相ハ險惡ニナッテ居ル、五・一五事件以來幾多ノ不祥事件ガ起ッテ居リマス、是等ハ勿論現今ノ資本主義經濟組織ニ伴フ所ノ、弊害ニ對スル義憤デモアリマセウケレドモ、其對象ヲ成スモノハ常ニ農民デアアル、農村ヲ今日ノヤウナ悲慘ナル現狀ニ差措イテ、此儘行ッタナラバ農村ハ潰レテシマフ、而モ政府ハ何等之ニ對シテ適當ナル方策ヲ講ジテ居ナイト云フノガ、今日世相ガ惡化シ、遂ニ五・一五事件其他幾多ノ不祥事ヲ起シタ根本原因デアルト思フ、農民救濟、農村ノ改善ト云フコトハ、何ト云ッテモ今日吾々ハ國民全體トシテ考ヘナクテハナラヌ重大問題デス、況ヤ又現内閣ノ使命ハ、此點ニ付テ最モ重大ナル責任ガアル、吾々ノ先輩立憲政治家ガ、多年ノ惡戰苦闘ニ依ッテ贏チ得タ所ノ所謂政黨内閣制、立憲ノ常道ト云フモノガ、今日ハ斯ノ如ク覆ヘサレテ居ル、此立憲ノ常道、多年ノ所謂憲政常道ヲ覆ヘサレ、而モ今日ノ如キ變態内閣ヲ國民ガ傍觀シテ居ルノハ何デアアルカト云フ

ト、官僚内閣ト雖モ善處スルナラ宜カラ
ウ、官僚内閣ノヤル所ヲ暫ク見テ、農村救
濟其他社會施設ノ重要ナル問題ヲ解決サセ
タイト云フノガ、恐ラク私ハ此今日ノ所謂
憲政常道ヲ破リナガラ、國民ガ默シテ居ル
原因ノ一ツト思フノデアリマス、サウ云フ
コトヲ考ヘレバ、ドウシテモ現内閣ハ、此
農村問題等ニ付テハ、根本的對策ヲ樹テナ
ケレバナライ内閣ノ運命ガアル、況ヤド
ノ内閣デモ是ハヤラナケレバ、將來ノ世相、
思想ト云フモノハ益々惡化スルト云フ點ニ
於テ、非常ニ吾々憂慮シテ居ルモノデアリ
マス、殊ニ又此内閣デハ後藤君ト云ヒ、山
崎君ト云ヒ、少壯有爲ナル人ガ居ル、サウ
云フ人ガ從來ノ型ヲ破ッテ、思切ッテ改革ヲ
ヤリ、思切ッテ農村救濟ヲヤルト云フ點ニ
付テ、私ハ大ニヤッテ賞ヒタイノデス、故ニ
直接兩大臣ノ出席ヲ求メテ督勵シタイト
思ッテ、ドウシテモ是ハ此内閣ガヤラナク
テハナライ運命デアルト思ヒマスルカ
ラ、此點ニ付テハ是非政府委員カラ私ノ督
勵ノ言葉ヲ兩大臣ニ傳ヘテ賞ヒタイノデス
大變長クナリマシタガ、所謂農村對策ニ
付テ私ノ經驗上一、二ノ點ヲ申述ベテ、兩
大臣、農林、商工兩省ノ人々ノ御考究ヲ願
ヒタイト思ヒマス、ドウモ農村對策ト云フ

モノハムヅカシイデセウ、併ナガラ吾々ノ
見ル所ニ依レバ、色々ノコトハアリマセウ
ケレドモ、農村ノ經濟組織ガ餘リニ複雑化
シテ居ル、一方カラ云ヘバ、農林省ト内務
省ガ對立シ、農林省ノ中デモ局課ガ對立シ
テ、豫算ハ取ッテ居ルシ、色々ナ設備ハ作
ルシ、御互ニ融通ハ利カセナイデ、唯自分
ノ權限ヲ擴メ、自分ノ職責ヲ成ベク擴張シ
テ行カウト云フコトニ努メテ居ルト云フノ
ガ、實ハ是ガ農村對策トシテ餘程改善シナ
ケレバナラヌ事柄デアルト私ハ思フ、濱口
内閣ノ際ニ社會政策審議會ト云フモノガ出
來マシテ、私モ其委員トシテ其席ニ出テ居
リマシタガ、末弘博士ハ今日ノ農村救濟ト
云フモノハ、所謂農村ノ單純化デアル、今
日ノヤウニ農村ガ幾多ノ團體ヲ控ヘ、各種
ノ組合其他ノ人々ガ御互ニ費用ヲ取り、又
御互ニ自分ノ權限ヲ擴張シヨウトシテ、餘
リ有益デモナイ事業ヲヤルト云フヤウナコ
トデハ、農村ガ次第々々ニ衰ヘルノモ當然
デアルト云フコトヲ話サレマシタガ、吾々
モ其點ニ付テハ洵ニ同感デアリマス、吾々
多年地方ニ居ッテ農村ノ人々ヲ見マス、實
ニ氣ノ毒ナ程色々ナ團體ガアル、或ハ赤十
字社、愛國婦人會ノ如キ、勿論目的ハ立派
デアルケレドモ、ソレ等ニ向ッテ相當貢獻

シテ居ルノハ何處ノ人デアルカト云ヘバ、
都會地ノ人ハ悠々閑々トシテ、サウ云フモ
ノニ十分助力ヲシナイ、之ニ反シテ農村ノ
人々ハ、實ニ僅カナル財産ヲ有ッテ各、赤十
字社ニ入り、愛國婦人會ニ入り、或ハ青年
團其他ノ各種ノ公益團體ニ入ッテ、相當國家
ノ爲ニ盡シテ居ル、サウ云フヤウナコト
ガ、實ハ農村ノ經濟ヲ困難ナラシメル一ツ
ノ原因デアッテ、今日農村ノ組織ガ非常ニ
複雑ナル機關ニ依ッテ煩サレテ居ルト云フ
コトハ、私等モ末弘君ト同ジ意見デアル、
斯ウ云フ點ニ付テハ、ドウシテモ將來今少
シク農林省ナドハ御考ニナッテ、局課對立
トカ、或ハ各局デ色々ナ事業ヲ考ヘテ、ソ
レヲ地方自治體ノ義務ニシ、ソレヲ職責ニ
シテ、費用ヲ使ハセルト云フヤウナコト
ハ、餘程考ヘテ改革シナクテハナラヌト思
ヒマス、私ハ其第一歩トシテ、郡農會ノ
廢止ト云フコトヲ數年前ノ議會ニ出シテ、
大ニ奮闘シタノデス、吾々カラ見レバ郡農
會ハ、幾ラカ利益ノアルモノモアルケレド
モ、全國多數ノ郡農會ヲ見レバ、寧ロ有害
無益——有害ト云ヘバ少シク言ヒ過ギカモ
知レナイガ、少クトモ無益ナ郡農會ガ多
イ、況ヤ郡農會ト云フモノハ、郡ガ行政區
劃ノ一ツデアル際ノ系統農會ノ一ツデア

カラ、郡農會ヲ廢止スルト云フコトハ、法
律ノ根本カラ云ッテモ差支ナイシ、況ヤ郡農
會ノ技師、技術員ナドノ言フコトヲ餘リ町
村ハ肯カナイ、斯ウ云フモノハ無クテモ餘
リ差支ナイ、サウ云フモノニ相當ノ費用ヲ
掛ケテ居ルカラ廢止シヤウト思ッテ、私ハ同
志ヲ語ラッテ法案ヲ出シタノデアリマスガ、
我ガ民政黨ノ農事ニ熱心ナル先輩ナドモ反
對シテ到頭倒潰シマシタ、コンナ譯デーツ
ノ團體、一ツノ機關ガ出來ルト、ソレニ立
派ナ地方ノ人々ガ各々關係スル、サウ云フ
モノニ對シテ費用ヲ出サナイト云フコトニ
ナルト、其人ノ顔ガ潰レル、況ヤ郡農會ヲ
廢止シヤウト云フコトニナルト、系統農會
ノ人ハ反對シテ、中央ノ政治家ヲ動シテ、
サウ云フ法案ヲ潰シテシマウト云フ譯デ
ス、政府ノ力ヲ以テ、無益ナ今日ノ複雑ナ
ル農村ノ組織ヲ單純化スルニ非ザレバ、農
村ハ救ハレナイト思ッタナラ、其點ニ付テ大
ニ農林省ハ御考ニナルコトヲ私ハ切望シタ
イ、ソレト同ジヤウナコトデ、例ヘバ耕地
整理トカ、開墾助成トカ云フコトハ結構デ
スケレドモ、吾々カラ見レバ、到底十分ナ
ル收益ヲ上ゲル見込ハナイ所ヲ開墾シテ見
タ所デ、耕地整理ヲヤッテ見タ所デ、耕地整
理ノ費用ヲ償フコトモ出來ナイシ、技術員

ナドノ言フヤウナ増收ヲスルコトモ出來ナイコトハ初カラ分ッテ居ル、或ハ開墾助成ヲヤッテ見テモ、遠カラズ荒蕪ノ土地ニ歸スルト云フコトモ、初カラ分ッテ居ルノニ、尙ホ開墾助成ヲシ、或ハ耕地整理ヲヤッテ、役人ノ事務ヲ殖ヤシ、自分ノ權限ヲ擴張シヤウト云フコトガ、歷々トシテ見エルヤウナコトヲ、澤山私ハ感じタノデス、然ルニ大臣ノ如キハ、部下ノ言フコトヲ御無理御尤ト聞イテ其通りニ、不必要ナ所マデモ耕地整理ヲシタリ、開墾ヲシタリシテ、今日到頭前大臣デアル現後藤内務大臣ノ如キハ、減反案ナルモノヲ出シテ世ノ非難ヲ買フヤウニナツタ、減反案ト云フモノハ、或ハ必要カモ知レナイと思フ、兎ニ角米ガ澤山出來レバ米ガ安クナツテ、米穀統制法ナドデハ到底融通ハ付カクナルノデアルカラ、サウ云フ際ニ於テ減反ノ必要ハ起ルカモ知レナイ、サウ云フコトハ非常ニ國家ガ方策ヲ誤ッテ居ル、一部ノ役人ノ爲ニ誤ッテ居ル點ガ非常ニ多イト思フ、私ハ蠶絲對策ナドニ付テモ、非常ニ遺憾ナル經驗ヲ持ッテ居リマスカラ、是モ一ツ申上ゲテ見タイ、實ハ今日養蠶地ガ如何ニ慘澹タル狀況デアルカト云フコトハ申上ゲル迄モナイノデアリマスガ、是ハ私ハ政府ノ施設ガ宜シキヲ得ナ

カッタノモ、一ツノ原因デアラウト思フ、私ノ經驗話ヲ申上ゲテ甚ダ相濟マスト思ヒマスガ、私ハ大正四年カラ三年バカリ德島ノ知事ヲシタコトガアル、其際德島デハ藍ガ主要産業デアッタ、德島ノ生命ハ藍デアッタ、其藍ガ人造藍ニ壓迫サレテ、吾々ガ色々調ベタ所デハ、到底人造藍ニ壓迫サレテ、天然藍ハイケナクナルモノデアルト云フコトヲ、私ハ其際感じタノデアリマス、隨テ所謂退却準備ヲシヤウト云フコトデ、相當ヤッテ見タノデアリマスガ、多年ノ因習ニ囚ハレテ居ル當業者ガ中々承知シナイ、又ソレハ關係スル役人ガ中々言フコトヲ肯カナイ、中央ニ於テモ、農林省ニ於テモ、サウ云フヤウナコトノ關係者ハ、矢張何トカ彼トカ理窟ヲ付ケテ、ソレヲ維持シヨウトシテ居リマシタガ、到頭藍ガ減ビテシマツテ、今日德島ニ於テハ、藍ハ染料デナクテ香料ニ使ハレテ居ルヤウデス、即チ久留米ノ緋ガ、矢張因習的ノ昔ノ藍ノ香ガシナイト賣レナイト云フ爲ニ、久留米ニ僅ナ分量ヲ持ッテ行ッテ、染料デナクテ香料ニ使ッテアルダケデ、藍ノ運命ハ終リヲ告ゲテ居ル、サウ云フヤウナ譯デ、是等ハマダ比較的退却準備ヲ早クシタノデ、大ナル損ハナカタヤウデスガ、私ハ今日ノ蠶絲業ニ付テ同ジヤ

ウナ經驗ヲ有ッテ居ル、是ハ私ハ大正十一年頃カラ滋賀ニモ居リマシタガ、滋賀ハ御承知ノ如ク琵琶湖ノ水ガ纖維工業ニ非常ニ良イト云フノデ、人絹ガ非常ニ發展シタ、人絹ノミナラズ他ノ纖維工業モ發展シマシタガ、人絹ニ付テ滋賀ハ琵琶湖ノ水ガ良イノデ、御承知ノ通り今日澤山ノ人絹會社ガ起ッテ居ルノデアリマスガ、縣當局ガ助成ヲ行ッタル點モアリマスガ、人絹ノ將來ノ運命ガドウナルカト云フコトガ、幾ラカ分ルヤウナ感ガシタノデアリマス、其後ニ於テ色々研究シタ所ガ、人絹ガ將來發達スレバ、天然絹絲ニ對シテ非常ナ脅威ヲ起スモノデアルト云フコトノ私ハ結論ヲ得タノデス、其結論ヲ以テ中央政府ニ迫ッタ、年々ノ地方官會議ニ、又末松ガ人絹脅威論ヲヤルカト云フヤウナ風ニ、一席辯ズルコトガ度々アッタ、併ナガラ其當時ノ當局、其頃農商務省デアリマシタガ、其後ニ於ケル農林、商工ト云フヤウナ當局ハ、多年ノ間所謂人絹ガ天然絹絲ヲ脅威スルト云フヤウナコトニ付テハ、一笑ニ附シテ居ッタ、ソナナ馬鹿ナコトハナイ、元來性質ガ違フモノデアルト云フヤウナコトヲ以テ、一笑ニ附シテ居リマシタガ、到頭今日ハ慘澹タル運命ニナツタノデアル、私ノ言ッタ通りデアル、サウ云フ

ヤウナ譯デ、實ハ其當時ノ旭絹織ト云フ會社、今ハ旭「ベンベルグ」ト云フモノニナツテ居リマスガ、アノ會社ナドハ小サイ會社デアリナガラ、百萬圓以上ノ研究費ヲ使ッテ、私ノ居ッタ二年間ニ人絹ノ發達シタ過程ト云フモノハ、驚クベキモノガアッタノデス、所謂世界ニ於テ人絹ヲ發達サセテ、之ニ依ッテ次第ニ天然絹絲ト同ジヤウナ品質ニスルト云フヤウナ研究ハ進ンデ居ルノデアリマスカラ、人絹ガ天然絹絲ヲ脅威スルト云フコトハ、殆ド私ハ確定ノ事實ト考ヘタノデアルケレドモ、矢張多年ノ因習ニ囚ハレタル役人、及蠶絲業ガ衰ヘルト云フト、蠶絲課、或ハ今日ハ局ニナツタノデアリマスガ、サウ云フヤウナ所ノ人員モ減ルト云フヤウナコトヲ考ヘル位ニ、其點ニ付テ注意ガ足りナカタヤウニ私ハ思フ、斯ウ云フヤウナコトハ非常ニ官廳ニハ有リ勝チナコトナノデス、ドウモ新シイコトヲ排斥シ、人ノ爲ニ權限ヲ擴張シ、及職務ヲ成ベク殖シテ行カウト云フヤウナコトヲ考ヘテ、國策ヲ誤ルト云フヤウナコトガアルノデアリマシテ、サウ云フ點ハ直接其職ニ當ッテ居ル者ハ、是ハ已ムヲ得ナイノデアリマセウケレドモ、或ル改革ヲヤラウト云フ際ニ於テハ、サウ云フ點ニ付テ十分ニ御考ニ

ナッテヤラナイト、所謂人絹ノ如キモノデモ、人絹ガ將來相當脅威ヲ與ヘルモノダト云フコトヲ考ヘタナラバ、アノ頃カラ退却準備ヲヤッテ、桑園ヲ獎勵シタリ、養蠶ヲ獎勵シタリスルヤウナコトニ多額ノ金ヲ費シ、又ソレヲ最モ宜イコトダト信ジテ、農民ガ次第々々ニ深入リヲシテ、今日ノ養蠶地方ノ慘狀ヲ來シタヤウナコトガ避ケ得タト思フノデス、サウ云フ點ニ付テ、私ハドウカ根本的ニ此内閣ノ使命トシテ、所謂農村對策ヲ決マルト云フコトヲ切望スルノデアリマス、サウ云フ點ニ付テ、根本對策ニ付テ色々意見ヲ申上ゲタイノデアリマスケレドモ、徒ニ時間モ取リマスシ、又直接ノ主管大臣モ居ナイノデアリマスカラ、内務省等ノコトハ茲ニ申上ゲマセヌケレドモ、根本的ニ此際農村救済ノ爲ニ政府ガ一段ノ努力ヲスルコトヲ切望シテ、私ノ希望ヲ附加ヘタ次第デアリマス

○熊谷委員長 戸田君

○戸田委員 色々ノ事柄ニ付キマシテハ、本案ガ本會議ノ討議ニ移サレタ場合ニ譲リタイト思フノデアリマシテ、極メテ簡單ニ私モ賛成ノ意見ヲ申上ゲマス、併ナガラ私ノ賛成ハ、大ナル不滿ト、本案ガ施行ノ結果ヲ想像致シマシテ、非常ナル危惧トヲ以

テ、已ムヲ得ズ賛成ヲ致スノデアリマス、成程農林省ガ本年ノ東北地方其他ノ凶變ニ鑑ミマシテ、本案ヲ臨時議會ニ御提出ニナッタ云フコトハ、洵ニ其著目ハ喜バシイコトト思フノデアリマスルガ、連日ニ互リマシテ同僚委員諸君ト共ニ其内容ヲ檢討致シ、政府當局ノ答辯ヲ承リマシテ、私共ハ只今申上ゲルヤウニ、非常ナ不滿ト危惧トヲ感ジルノデアリマス、私共國民同盟ニ於キマシテハ、其爲ニ本案ノ重要ナル數箇所ニ對シマシテ、修正意見ヲ提案ヲ致シタイト思ッタノデアリマスルガ、願ミテ今日ノ東北其他ノ困窮ノ狀態ヲ見マスレバ、徒ニ本案ノ成立ニ支障ヲ來スヤウナコトガアリマシタナラバ、佛作ッテ魂入レズノ結果ニ陷ルコトヲ恐レマシテ、本案ノ成立ト云フモノハ、巧遅ヨリモ先ヅ拙速ヲ尊シト爲スト云フコトヲ考及ビマシテ、修正案ノ提案ハ見合セタノデアリマス、私ガ何故ニ不滿デアルカ、本法施行ノ結果、或ハ重大ナル危惧ヲ感ズルカト云フコトニ付キマシテハ、今詳シクハ申上ゲヌノデアリマスルガ、私ハ其項目ダケヲ二、三申上ゲマスレバ、本案ノ實施ニ當リマシテ、先程農林大臣ガ胎中委員ニ對シテ答辯セラレタヤウナコトガ、單ニ言葉ノ華デナクシテ、實際ニ於テ此世

相ヲ認識シテノ責任アル御答辯デアルナラバ兎ニ角、然ラズンバ本案施行ノ結果ハ、蠶テ町村ノ自治ニ重大ナル禍根ヲ貽スト云フコトヲ虞レル、同時ニ國民ノ今日ノ狀態カラ致シマシテ、或ル方面ニハ一番生活ニ必要ナル米ノ無償交付ヲ受ケテ、其生ヲ幸ヒスル者ガアルガ、本案ノ適用ヲ受ケヌ方面ニ於テ、同じク食物ニ窮迫ヲ致シテ居ル同一ノ國民デアリナガラ、自分ハ其飢餓ヲ救フコトガ得ラレヌト云フコトニナリマスナラバ、全然誰人ニモ與ヘヌト云フ場合ニハ我慢モ致シマセウガ、他方ニハ非常ナル喜ビヲ受クル者ガアルノニ、自分ガ此喜ビニ浴スルコトガ出來ナイト云フコトニナリマシタナラバ、實ニ由々シキ社會問題ヲ惹起スルコトヲ虞レルノデアリマス、私ハ是ダケ申上ゲマシテ、餘ハ申上ゲマセヌ、冀クハ當局ニ於カレマシテハ、此委員會ニ於キマシテ、質疑應答ニ於テ各委員ガ心配セラレタル點ヲ能ク御諒解下スッテ、同時ニ最後ニ胎中委員ノ質問ニ對シテ、農林大臣ガ大藏當局ト打合セノ結果、責任ヲ以テ斯ク申上ゲルト云フ、其言葉ニ重大ナル責任ヲ御感ジ下スッテ、本案ノ施行ヲ全カラシメンコトヲ切望致シマシテ、賛成ノ意見ト致シマス

○熊谷委員長 他ニ討論ノ通告モアリマセヌ、是ヨリ採決ニ入リマス、満場ノ模様ヲ見マスルト、本案ニ反對ノ御意見モナイヤウデアリマスルガ、別ニ反對ノ御意見アリマセヌカ

〔「異議ナシ」賛成ト呼フ者アリ〕

○熊谷委員長 ソレデハ満場一致ヲ以テ可決シタリト云フコトヲ宣言致シマス、是デ此委員會ハ終リマシタ(拍手)此ノ場合一寸挨拶シマス、長イ間皆様ノ御精勵ヲ深謝致シマス(拍手)

午後八時十一分散會

昭和九年十二月五日印刷

昭和九年十二月六日發行

衆議院事務局

印刷者 常磐印刷株式會社